

オーバリン大学

アレン・メモリアル美術館所蔵

メアリー・エインズワース

浮世絵コレクション

- ・No.1-200はオーバリン大学アレン・メモリアル美術館、参考出品は千葉市美術館の所蔵です。
- ・展示室の温湿度および照度は作品保護のため調整されています。
- ・作品番号は会場内および図録の番号と一致しますが、展示の順序とは必ずしも一致しません。
- ・都合により展示作品を変更する場合があります。

初期浮世絵から北斎・広重まで

主催 | 静岡市、静岡市美術館 指定管理者(公財)静岡市文化振興財団、テレビ静岡、中日新聞東海本社 共催 | オーバリン大学 アレン・メモリアル美術館
後援 | 静岡市教育委員会、静岡県教育委員会 助成 | 公益財団法人花王芸術・科学財団 協力 | 日本航空 企画協力 | マンゴスティン



静岡市美術館
SHIZUOKA CITY MUSEUM of ART

No.	絵師(生没)	作品名	版行年	技法等
1 浮世絵の黎明 墨摺絵からの展開 The Dawn of Ukiyo-e: Developments after Ink Monochrome (Sumizuri-e) Prints				
1	(無款)菱川師宣(?-1694)	低唱の後	延宝(1673-81)後期	大判墨摺筆彩
2	(無款)菱川師宣(?-1694)	「上野花見の躰」仁王門	天和期(1681-84)頃	大判墨摺絵(彩色は後世)
3	(無款)菱川師宣(?-1694)	「上野花見の躰」花見の一行	天和期(1681-84)頃	大判墨摺絵
4	(無款)菱川師宣(?-1694)	蓮を採る天女と親子	天和期(1681-84)頃	大判墨摺絵
5	鳥居清倍(?-?)	子どもを抱く美人	宝永期(1704-11)頃	大々判丹絵
6	鳥居清倍(?-?)	雪中傘を差す遊女と侍女	正徳期(1711-16)頃	大々判墨摺筆彩
7	懐月堂度繁(?-?)	遊女図(波に片輪車模様)	正徳期(1711-16)頃	大々判墨摺絵
8	奥村政信(1686-1764)	羽根突きをする美人	宝永-正徳期(1704-16)	大々判墨摺絵
9	(無款)奥村政信(1686-1764)	「源氏 夕かほ」	宝永-正徳期(1704-16)	大判墨摺絵
10	奥村政信(1686-1764)	「七夕によるいもせ」	正徳期(1711-16)頃	大判墨摺絵
11	鳥居清倍(?-?)	「げんぶく五郎」二代目市川團十郎 中村竹三郎	正徳5年(1715)	大判墨摺絵
12	鳥居清忠(?-?)	「二代目三条勘太郎の箏弾く官女」	享保(1716-36)前期	細判漆絵
13	奥村利信(?-?)	「市川團十郎 ほめことば」	享保6-7年(1721-22)	細判漆絵
14	(無款)二代鳥居清倍(1706-63)	「瀬川菊次郎 瀬川きくの丞」	享保(1716-36)後期	細判漆絵
15	二代鳥居 清倍(1706-63)	「団十郎 牛王姫 いせ野」	享保12年(1727)	細判漆絵
16	二代鳥居 清倍(1706-63)	「大友真鳥 兼道」	享保12年(1727) 絵暦	細判墨摺絵
17	近藤清春(?-?)	依藤太の百足退治	享保16年(1731) 絵暦	細判墨摺絵
18	西村重信(?-?)	釈迦涅槃図	享保(1716-36)後期	大短冊判漆絵
19	奥村政信(1686-1764)	鏡を見る美人	延享-寛延期(1744-51)	幅広柱絵判紅絵
20	西村重長(?-1756)	文を持つ佐野川市松	寛保2年(1742)頃	柱絵判紅絵
21	石川豊信(1711-85)	提灯と傘を持つ佐野川市松	延享-寛延期(1744-51)	柱絵判紅絵
2 色彩を求めて 紅摺絵から錦絵の時代へ On a Quest for Color: From Benizuri-e to the Era of Nishiki-e				
22	石川豊信(1711-85)	二代目坂東菊松の春駒	寛延2年(1749)頃	大判紅摺絵
23	石川豊信(1711-85)	佐野川市松と瀬川菊之丞の相合傘	宝暦(1751-64)初期	大判紅摺絵
24	奥村政信(1686-1764)	寒山拾得図	延享-寛延期(1744-51)	細判墨摺絵(石摺絵)
25	西村重長(?-1756)	旭日と梅に鶴	延享-宝暦(1744-64)前期	細判紅摺絵
26	奥村政信(1686-1764)	柳下で涼む遊女	宝暦期(1751-64)	細判紅摺絵
27	鳥居清広(?-?)	身支度をする母と子	宝暦(1751- 64)前期	細判紅摺絵
28	鳥居清満(1735-85)	「竹田近江大極」からくり人形	宝暦期(1751-64)	大判紅摺絵
29	鳥居清満(1735-85)	母と子の遊び	宝暦期(1751-64)	大判(細判三丁掛)紅摺絵
30	鳥居清満(1735-85)	「足輕寺岡平右門 市村羽左衛門」	宝暦13年(1763)	細判紅摺絵
31	鳥居清満(1735-85)	「玉つくりの小町 尾上松助 ほだの大膳武とら 大谷広次」	宝暦12年(1762)	細判紅摺絵
32	鈴木春信(1725?-70)	「もんかく上人 市川團十良 平の清もり 沢村宗十良」	宝暦12年(1762)	細判紅摺絵
33	北尾重政(1739-1820)	「ひさ松 坂東彦三良」	宝暦(1751- 64)末期	細判紅摺絵
34	北尾重政(1739-1820)	「牛王のまへ 市山七蔵」	明和(1764-72)後期	細判紅摺絵
35	鈴木春信(1725?-70)	天神図	宝暦(1751-64)末期	大判紅摺絵
36	鈴木春信(1725?-70)	「曾我五良時致 朝比奈三良義秀」	宝暦13年(1763)	大判紅摺絵
37	鳥居清満(1735-85)	「菅丞相」	明和(1764-72)初期	細判水絵
38	鈴木春信(1725?-70)	平忠盛と油坊主	明和(1764-72)初期	細判水絵
39	鈴木春信(1725?-70)	「柿本人麿」	明和(1764-72)初期	細判水絵
40	鈴木春信(1725?-70)	「近江八景の内 石山秋月」	明和(1764-72)初期	細判錦絵
41	(無款)鈴木春信(1725?-70)	六玉川「調布の玉川」	明和4年(1767)頃	中判錦絵

No.	絵師(生没)	作品名	版行年	技法等
42	鈴木春信(1725?-70)	縁先美人(見立無間の鐘)	明和4年(1767)頃	中判錦絵
43	鈴木春信(1725?-70)	紅葉を焚く仕丁	明和3-4年(1766-67)頃	中判錦絵
44	鈴木春信(1725?-70)	「いせ屋」	明和4年(1767)頃	中判錦絵
45	鈴木春信(1725?-70)	松風村雨	明和6-7年(1769-70)頃	中判錦絵
46	鈴木春信(1725?-70)	柄杓を持ち破れた文を見る遊客(見立無間の鐘)	明和6-7年(1769-70)頃	柱絵判錦絵
47	鈴木春信(1725?-70)	牡丹に錦鶏	明和(1764-72)後期 絵	柱絵判錦
48	鈴木春信(1725?-70) 一筆斎文調(?-?)	やつし草摺曳	明和5-6年(1768-69)頃	中判錦絵
49	北尾重政(1739-1820)	見立鉢の木	明和(1764-72)末期頃	柱絵判錦絵
50	磯田湖龍齋(1735-?)	舞踊図	明和(1764-72)末- 安永(1772-81)初期	柱絵判錦絵
51	鳥居清長(1752-1815)	年始回礼の支度	安永(1772-81)初期	中判錦絵
52	鳥居清長(1752-1815)	松風村雨(汐汲み)	安永(1772-81)後期	中判錦絵
53	鳥居清長(1752-1815)	「市村羽左衛門」	安永3年(1774)頃	細判紅摺絵
54	鳥居清長(1752-1815)	「ひぐちの次良 大谷広次」	安永5年(1776)	細判紅摺絵
55	磯田湖龍齋(1735-?)	「風流五談小供遊 義」	安永(1772-81)前期	中判錦絵

3 錦絵の興隆 黄金期の華 清長から歌麿へ

The Rising Prosperity of "Brocade Prints" and the Flowering of a Golden Age: From Kiyonaga to Utamaro

56	(無款)北尾重政(1739-1820)か	「青楼美人寄名八景 江戸町一丁目扇子 屋内 たき川の扁帆」	安永(1772-81)後期	間判錦絵
57	北尾重政(北尾政演落款)	二人の芸者	安永(1772-81)中期	大判錦絵
58	鳥居清長(1752-1815)	「四季八景 初春晴嵐」	安永(1772-81)後期	中判錦絵
59	鳥居清長(1752-1815)	「四季八景 暮春晚鐘」	安永(1772-81)後期	中判錦絵
60	北尾政演(1761-1816)	「角田川八景 しほ入の夕照」	安永(1772-81)後期	中判錦絵
61	磯田湖龍齋(1735-?)	「鶴屋内 新すがわら」	天明2年(1782)頃	柱絵判錦絵
62	鳥居清長(1752-1815)	「山王御祭礼 新大坂町 通油町 田所町 しやつきやう 華笠 踊りやたい」	安永9年(1780)	中判錦絵
63	鳥居清長(1752-1815)	「江戸八景 金龍山暮雪 愛宕秋の月」	安永(1772-81)後期	細判錦絵
64	勝川春章(1743-92)	五代目市川團十郎と山下金作	安永9年(1780)	間判錦絵
65	勝川春章(1743-92)	刀を持つ中村仲蔵と鏡を持つ中村里好	安永6年(1777)頃	間判錦絵
66	勝川春章(1743-92)	楽屋の二代目市川門之助と四代目岩井半四郎とその弟子	天明(1781-89)初期	大判錦絵
67	勝川春好(1743-1812)	三代目沢村宗十郎 中山小十郎 三代目市川八百蔵	天明6年(1786)	細判錦絵 3枚続
68	勝川春章(1743-92)	谷風と小野川の立会を見る東西力士	天明2年(1782)	大判錦絵 2枚続
69	勝川春章(1743-92)	「東方 関脇 阿州 虹ヶ嶽 柚右エ門 前頭 小倉 筆ノ海金右衛門」	天明2-3年(1782-83)頃	大判錦絵
70	鳥居清長(1752-1815)	眉を装う芸者	天明(1781-89)初期	柱絵判錦絵
71	鳥居清長(1752-1815)	洗濯と張り物	天明(1781-89)後期	大判錦絵 3枚続
72	鳥居清長(1752-1815)	(出語り図)二代目小佐川常世の梅川 四代目坂東又九郎の忠兵衛 中村勝五郎の孫右衛門	天明3年(1783)	大判錦絵
73	鳥居清長(1752-1815)	「碁太平記白石噺 石堂やかたの段 切」	天明5年(1785)	中判錦絵
74	鳥居清長(1752-1815)	三代目沢村宗十郎の楠正行 嵐村次郎の弁の内侍	天明6年(1786)	大判錦絵
75	鳥居清長(1752-1815)	「戯童十二月」初午稲荷詣で	天明(1781-89)後期	中判錦絵
76	勝川春潮(?-?)	「深川八景 やぐら下のぼんしやう」	天明(1781-89)後期	小判錦絵
77	勝川春潮(?-?)	三唄詣の芸者	寛政(1789-1801)前期	柱絵判錦絵
78	鳥文斎栄之(1756-1829)	「都八重之錦」三美人	天明(1781-89)末期	中判錦絵
79	鳥文斎栄之(1756-1829)	御殿山の花見	天明(1781-89)末期	大判錦絵2枚続(3枚続のうち)
80	鳥文斎栄之(1756-1829)	「風流やつし源氏 朝顔」	天明(1781-89)末期頃	大判錦絵3枚続
81	鳥文斎栄之(1756-1829)	遊興図	寛政(1789-1801)前期	大判錦絵 3枚続
82	鳥文斎栄之(1756-1829)	花下御所車	寛政(1789-1801)前期	大判錦絵 3枚続
83	鳥文斎栄之(1756-1829)	難波屋おきた	寛政4-5年(1792-93)頃	柱絵判錦絵
84	喜多川歌麿(?-1806)	「婦人相学十躰 面白キ相」	寛政4-5年(1792-93)頃	大判錦絵
85	喜多川歌麿(?-1806)	笠森おせんと高嶋おひさ	寛政6年(1794)頃	大判錦絵
86	喜多川歌麿(?-1806)	「当時遊君生写 松葉屋 染之助」	寛政11-12年(1799-1800)頃	大判錦絵
87	喜多川歌麿(?-1806)	「美人気量競 五明楼 花扇」	寛政6-7年(1794-95)頃	大判錦絵
88	鳥文斎栄之(1756-1829)	「略六花撰 黒主」	寛政(1789-1801)中期	大判錦絵
89	鳥文斎栄之(1756-1829)	「略六花撰 喜撰法師」	寛政(1789-1801)中期	大判錦絵
90	鳥高斎栄昌(?-?)	「郭中美人競 松葉屋内染之助」	寛政(1789-1801)中期	大判錦絵
91	一楽亭栄水(?-?)	「美人五節句 松葉屋うち染之助 わかき わかほ」	寛政(1789-1801)末期	大判錦絵
92	栄松齋長喜(?-?)	四季の美人 月見	寛政(1789-1801)中期	大判錦絵
93	栄松齋長喜(?-?)	「青楼俄全盛遊 寿都乃錦 かつこうり てつ ほうろくうり 左之介」	寛政7年(1795)	大判錦絵
94	東洲斎写楽(1763?-1820?)	二代目小佐川常世の一平姉おさん	寛政6年(1794)	大判錦絵
95	歌川豊国(1769-1825)	「役者舞台之姿絵 きのくにや」 三代目沢村宗十郎	寛政6年(1794)	大判錦絵
96	歌川豊国(1769-1825)	「役者舞台之姿絵 きのくにや」 二代目沢村淀五郎	寛政7年(1795)	大判錦絵

No.	絵師(生没)	作品名	版行年	技法等
97	歌川豊国(1769-1825)	「三国小女郎 瀬川菊之丞 小女郎兄 九十郎 嵐三八」	寛政10年(1798)	大判錦絵
98	歌川国政(1773-1810)	岩井桑三郎の禿たより	寛政8年(1796)	大判錦絵
99	勝川春英(1762-1819)	三代目瀬川菊之丞の油屋おそめ	寛政8年(1796)	大判錦絵
100	歌川豊国(1769-1825)	掃衣美人	寛政(1789-1801)後期	大判錦絵 3枚続
101	喜多川歌麿(?-1806)	柿もぎ	享和3年-文化1年(1803-04)頃	大判錦絵 3枚続
102-106	喜多川歌麿(?-1806)	正月朔日 屠蘇、三月三日 上巳、五月五日 端午、七月七日 七夕、九月九日 重陽、	享和(1801-04)頃	大判錦絵5枚続のうち
107	喜多川歌麿(?-1806)	「浮世七ツ目合」丑未	寛政(1789-1801)末期頃	大判錦絵
108	喜多川歌麿(?-1806)	見立唐人行列	寛政9-10年(1797-98)頃	大判錦絵7枚続

4 風景画時代の到来 北斎と国芳 The Arrival of the Landscape Print: Hokusai and Kuniyoshi

109	葛飾北斎(1760-1849)	「けいせいあけまき 岩井半四郎」	寛政3年(1791)	細判錦絵
110	葛飾北斎(1760-1849)	「風流四季の月 なつ」	天明後期(1785-89)頃	中判錦絵
111	葛飾北斎(1760-1849)	「風流見立狂言 三本柱」	寛政2年(1790)頃	中判錦絵
112	葛飾北斎(1760-1849)	唐子遊び	寛政2年(1790)頃	大判錦絵 2枚続の右
113	葛飾北斎(1760-1849)	「富嶽三十六景 凱風快晴」	天保2-4年(1831-33)頃	大判錦絵
114	葛飾北斎(1760-1849)	「富嶽三十六景 山下白雨」	天保2-4年(1831-33)頃	大判錦絵
115	葛飾北斎(1760-1849)	「富嶽三十六景 尾州不二見原」	天保2-4年(1831-33)頃	大判錦絵
116	葛飾北斎(1760-1849)	「富嶽三十六景 相州梅沢左」	天保2-4年(1831-33)頃	大判錦絵
117	葛飾北斎(1760-1849)	「富嶽三十六景 甲州三島越」	天保2-4年(1831-33)頃	大判錦絵
118	葛飾北斎(1760-1849)	「富嶽三十六景 下目黒」	天保2-4年(1831-33)頃	大判錦絵
119	葛飾北斎(1760-1849)	「富嶽三十六景 上総ノ海路」	天保2-4年(1831-33)頃	大判錦絵
120	葛飾北斎(1760-1849)	「富嶽三十六景 江都駿河町 三井見世略図」	天保2-4年(1831-33)頃	大判錦絵
121	葛飾北斎(1760-1849)	「富嶽三十六景 甲州三坂水面」	天保2-4年(1831-33)頃	大判錦絵
122	葛飾北斎(1760-1849)	「富嶽三十六景 駿州大野新田」	天保2-4年(1831-33)頃	大判錦絵
123	葛飾北斎(1760-1849)	「富嶽三十六景 東海道金谷ノ不二」	天保2-4年(1831-33)頃	大判錦絵
124	葛飾北斎(1760-1849)	「諸国瀧廻り 相州大山ろうべんの瀧」	天保3-4年(1832-33)頃	大判錦絵
125	葛飾北斎(1760-1849)	「諸国名橋奇覧 足利行道山 くものかけはし」	天保4-5年(1833-34)頃	大判錦絵
126	葛飾北斎(1760-1849)	「諸国名橋奇覧 かめみど天神 たいこぼし」	天保4-5年(1833-34)頃	大判錦絵
127	葛飾北斎(1760-1849)	「諸国名橋奇覧 三河の八つ橋の古図」	天保4-5年(1833-34)頃	大判錦絵
128	葛飾北斎(1760-1849)	「諸国名橋奇覧 飛越の堺つりはし」	天保4-5年(1833-34)頃	大判錦絵
129	葛飾北斎(1760-1849)	「諸国名橋奇覧 摂州阿治川口天保山」	天保4-5年(1833-34)頃	大判錦絵
130	葛飾北斎(1760-1849)	「琉球八景 長虹秋霽」	天保3年(1832)頃	大判錦絵
131	葛飾北斎(1760-1849)	「琉球八景 桑村竹籬」	天保3年(1832)頃	大判錦絵
132	葛飾北斎(1760-1849)	「詩哥写真鏡 春道のつらき」	天保4-5年(1833-34)頃	長大判錦絵
133	葛飾北斎(1760-1849)	「詩哥写真鏡 融大臣」	天保4-5年(1833-34)頃	長大判錦絵
134	葛飾北斎(1760-1849)	「詩哥写真鏡 在原業平」	天保4-5年(1833-34)頃	長大判錦絵
135	葛飾北斎(1760-1849)	「詩哥写真鏡 安倍の仲麿」	天保4-5年(1833-34)頃	長大判錦絵
136	葛飾北斎(1760-1849)	「詩哥写真鏡 清少納言」	天保4-5年(1833-34)頃	長大判錦絵
137	葛飾北斎(1760-1849)	「詩哥写真鏡 伯楽天」	天保4-5年(1833-34)頃	長大判錦絵
138	葛飾北斎(1760-1849)	「詩哥写真鏡 李伯」	天保4-5年(1833-34)頃	長大判錦絵
139	葛飾北斎(1760-1849)	「詩哥写真鏡 少年行」	天保4-5年(1833-34)頃	長大判錦絵
140	葛飾北斎(1760-1849)	「詩哥写真鏡」雪中人物	天保4-5年(1833-34)頃	長大判錦絵
141	葛飾北斎(1760-1849)	小禽に虻	天保2年(1831)頃	中判錦絵
142	歌川国芳(1797-1861)	「東都首尾の松之図」	天保2-3年(1831-32)頃	大判錦絵
143	歌川国芳(1797-1861)	「東都橋場之図」	天保2-3年(1831-32)頃	大判錦絵
144	歌川国芳(1797-1861)	「忠臣歳十一段目夜討之図」	天保2-3年(1831-32)頃	大判錦絵
145	歌川国芳(1797-1861)	「東都名所 両国柳ばし」	天保3-4年(1832-33)頃	大判錦絵
146	歌川国芳(1797-1861)	「東都名所 佃嶋」	天保3-4年(1832-33)頃	大判錦絵
147	歌川国芳(1797-1861)	「東都名所 するがだひ」	天保3-4年(1832-33)頃	大判錦絵
148	歌川国芳(1797-1861)	「東都富士見三十六景 新大はし橋下の眺望」	天保14年(1843)頃	大判錦絵
149	歌川国芳(1797-1861)	「二十四孝童子鑑 大舜」	天保14-弘化1年(1843-44)頃	大判錦絵
150	歌川国芳(1797-1861)	「二十四孝童子鑑 閔子騫」	天保14-弘化1年(1843-44)頃	大判錦絵
151	歌川国芳(1797-1861)	大物浦平家の亡霊	嘉永2-4年(1849-51)頃	大判錦絵 3枚続
152	溪斎英泉(1791-1848)	「日光山名所之内 華厳之瀧 三瀧之其一景」	天保14年-弘化3年(1843-46)頃	大判錦絵

5 エインズワースの愛した広重 Ainsworth's Beloved Hiroshige

153	歌川広重(1797-1858)	「東都名所 隅田川葉桜之景」	天保2年(1831)頃	大判錦絵
154	歌川広重(1797-1858)	「東都名所 佃嶋初郭公」	天保2年(1831)頃	大判錦絵

No.	絵師(生没)	作品名	版行年	技法等
155 -162	歌川広重(1797-1858)	「近江八景」 粟津晴嵐、唐崎夜雨、石山秋月、堅田落雁、 瀬田夕照、矢橋帰帆、三井晩鐘、比良暮雪	天保2-3年(1831-32)頃	四ツ切判錦絵
163 -164	歌川広重(1797-1858)	「東海道五拾三次之内 日本橋 朝之景」	天保5年(1834)頃	大判錦絵
165	歌川広重(1797-1858)	「東海道五拾三次之内 日本橋 行烈振出」	天保5-6年(1834-35)頃	大判錦絵
166	歌川広重(1797-1858)	「東海道五拾三次之内 三島 朝霧」	天保5年(1834)頃	大判錦絵
167	歌川広重(1797-1858)	「東海道五拾三次之内 沼津 黄昏図」	天保5-6年(1834-35)頃	大判錦絵
168	歌川広重(1797-1858)	「東海道五拾三次之内 原 朝之富士」	天保5-6年(1834-35)頃	大判錦絵
169	歌川広重(1797-1858)	「東海道五拾三次之内 蒲原 夜之雪」	天保5-6年(1834-35)頃	大判錦絵
170	歌川広重(1797-1858)	「東海道五拾三次之内 鞠子 名物茶店」	天保5-6年(1834-35)頃	大判錦絵
171	歌川広重(1797-1858)	「東海道五拾三次之内 御油 旅人留女」	天保5-6年(1834-35)頃	大判錦絵
172	歌川広重(1797-1858)	「東海道五拾三次之内 池鯉鮒 首夏馬市」	天保5-6年(1834-35)頃	大判錦絵
173	歌川広重(1797-1858)	「東海道五拾三次之内 宮 熱田神事」	天保5-6年(1834-35)頃	大判錦絵
174	歌川広重(1797-1858)	「東海道五拾三次之内 四日市 三重川」	天保7年(1836)頃	大判錦絵
175	歌川広重(1797-1858)	「東海道五拾三次之内 庄野 白雨」	天保7年(1836)頃	大判錦絵
176	歌川広重(1797-1858)	「東海道五拾三次之内 亀山 雪晴」	天保7年(1836)頃	大判錦絵
177	歌川広重(1797-1858)	「近江八景之内 唐崎夜雨」	天保5年(1834)頃	大判錦絵
178	歌川広重(1797-1858)	「浪花名所図会 安立町難波屋のまつ」	天保5年(1834)頃	大判錦絵
179	歌川広重(1797-1858)	「京都名所之内 嶋原出口之柳」	天保5年(1834)頃	大判錦絵
180	溪斎英泉(1791-1848)	「第壹 木曾街道続ノ巻 日本橋雪之曙」	天保6年(1835)頃	大判錦絵
181	歌川広重(1797-1858)	「三拾式 木曾海道六拾九次之内 洗馬」	天保8年(1837)頃	大判錦絵
182	歌川広重(1797-1858)	「三十七 木曾海道六十九次之内 宮ノ越」	天保8年(1837)頃	大判錦絵
183	溪斎英泉(1791-1848)	「四十一 木曾路駅 野尻 伊奈川橋遠景」	天保6年(1835)頃	大判錦絵
184	歌川広重(1797-1858)	「月二拾八景之内 葉ごしの月」	天保3-4年(1832-33)頃	大短冊判錦絵
185	参考出品 複製品 歌川広重(1797-1858)	牡丹に孔雀	明治-大正初期頃(原本は、 天保3-6年[1832-35]頃)	大短冊判錦絵
186	歌川広重(1797-1858)	雪景山水	天保12-13年(1841-42)頃	大判錦絵 2 枚続
187	歌川広重(1797-1858)	「名所江戸百景 芝愛宕山」	安政4年(1857)8月	大判錦絵
188	歌川広重(1797-1858)	「名所江戸百景 蒲田の梅園」	安政4年(1857)2月	大判錦絵
189	歌川広重(1797-1858)	「名所江戸百景 亀戸梅屋舗」	安政4年(1857)11月	大判錦絵
190	歌川広重(1797-1858)	「名所江戸百景 真乳山山谷堀夜景」	安政4年(1857)8月	大判錦絵
191	歌川広重(1797-1858)	「名所江戸百景 吾妻橋金龍山遠望」	安政4年(1857)8月	大判錦絵
192	歌川広重(1797-1858)	「名所江戸百景 日本橋江戸ばし」	安政4年(1857)12月	大判錦絵
193 -194	歌川広重(1797-1858)	「名所江戸百景 大はしあたけの夕立」	安政4年(1857)9月	大判錦絵
195	歌川広重(1797-1858)	「名所江戸百景 水道橋駿河台」	安政4年(1857)閏5月	大判錦絵
196	歌川広重(1797-1858)	「名所江戸百景 月の岬」	安政4年(1857)8月	大判錦絵
197	歌川広重(1797-1858)	「名所江戸百景 猿わか町よるの景」	安政3年(1856)9月	大判錦絵
198 -199	歌川広重(1797-1858)	「名所江戸百景 両国花火」	安政5年(1858)8月	大判錦絵
200	歌川広重(1797-1858)	「名所江戸百景 浅草田圃西の町詣」	安政4年(1857)11月	大判錦絵

【参考出品】 ※全て千葉市美術館所蔵

売立目録

- ・Rare Japanese color prints, the collection of Mrs. John Osgood Blanchard, American Art Galleries, NY, April 1st to 6th, 1916
- ・Japanese color prints, a noted French collection, Walpole Galleries, NY, January 20th to 22nd, 1918
- ・Collection of the late Frederic May, rare and valuable Japanese color prints, American Art Galleries, NY, May 2nd to 10th, 1918
- ・Rare and valuable Japanese color prints, the private collection of Mr. Arthur Davison Ficke, American Art Galleries, NY, February 5th to 11th, 1920
- ・Rare and valuable Japanese color prints, including the collection of Julio E. Van Caneghem of Paris, Walpole Galleries, NY, February 28th to March 3rd, 1921
- ・Illustrated catalogue of Japanese color prints, the famous collection of the late Alexis Rouart of Paris, France, together with a selection of the Vicomte de Sartiges, and a few prints from another Parisian collection, American Art Galleries, NY, February 2nd to 7th, 1922

書籍

- ・Judson. D. Metzgar, *Adventures in Japanese Prints*, Grabhorn Press, San Francisco, 1943

[次回展覧会] 「印象派への旅 海運王の夢 バレル・コレクション」 8月7日【水】-10月20日【日】